

生き方部会だより

Vol. 66

2017. 9. 22

文責：久保田勝己

(事務局長)

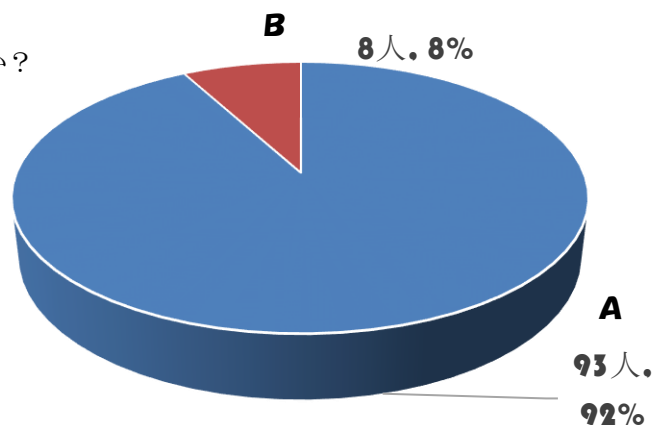
研究協議会 お疲れ様でした！

9月5日の課題部会研究協議会には、たくさんの方にご参加いただき、無事に終わることができました。本当にありがとうございました。また、アンケートの回答もありがとうございました。以下、皆さんからのご意見の一部を掲載しています。このご意見をもとに次年度以降の研究を進めていきたいと考えております。また、少しでも部会員の皆さんのご意見を反映できるようにしたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

アンケート結果について (n=101)

◇所属していた分科会は、期待した内容の分科会でしたか？

評価	人数
A よい	93
B ふつう	8
C がんばろう	0



◇第1分科会 ボランティア教育

<運営面について>

- ・ブラインドサッカーとても楽しめました。ありがとうございました。
- ・ブラインドサッカーは初めて経験しました。実際に体験したことで障がいを負っている方々の気持ちに触れることができました。
- ・毎年、いろいろな体験をさせていただき、ありがたいと思っています。今年は、ブラインドサッカーを通して目の不自由な人への接し方を考えさせられました。ゲームも楽しかったです。
- ・サッカーは見えていても難しかったです。アイマスクの着用は、普段の生活で盲者がとても不安の中歩いているのかと体験でき、そちらの方でも何かあったら介助すべきと思いました。
- ・ブラインドサッカーを初めて体験したのですが、体験してみても的確な指示の出し方を実感できました。

<次年度以降研究してみたい内容>

- ・車椅子ソフトボール ・東京パラリンピックの種目の体験 ・点字
- ・アンプティサッカー ・車椅子バスケット

◇第2分科会 コミュニケーション

<運営面について>

- ・中野先生のお話が楽しかったです。
- ・中野先生の話し方がおもしろく、わかりやすく、とてもためになりました。時間の切り替えのタイミングがちょうどよく、テンポよく話し合いを進めることができました。親しみやすい性格で、相談する子どもたちも心を開いてお話ができるのでは…、と思いました。私もそうなりたいと思いました。

- ・とても楽しいお話の仕方で、あっという間に時間が過ぎました。現在、担任はもっていませんが、教科指導の中で、「タイムマシン・クエスチョン」の短作文を書かせてみようと思いました。
- ・自分が知らない情報を教えていただいて勉強になるし、話を聞いてもらったりしてプラスな気持ちになれてとてもよかったです。
- ・カウンセリングの手法を学べたことは、教育現場の中でとても有意義だったと思います。
- ・グループワーク等の設定があり、時間があっという間に過ぎました。とても楽しかったです。今日来てよかったです。学校内でも活用していきたいです。
- ・グループでのワークが実践につながります。とてもよかったです。私は、自分で「自分がどうなるとよいと思うか」というイメージを持ってもらうというのが一番心に残りました。
- ・ワークショップを入れ込んだ講演が、とてもためになりました。コミュニケーション能力を高めるための術を授けていただきました。自分自身を振り返る時間にもなりました。

<次年度以降研究してみたい内容>

- ・保護者との対話，学級の中でのコミュニケーションのよい雰囲気作りなど
- ・コーチングについて
- ・SSTなどの講習
- ・一人ひとりの居場所作りについて
- ・心理学の基礎など
- ・学級内で使える子ども同士のコミュニケーションを育む手法

分科会の様子…

第1分科会 ボランティア教育



今年度は、講師に NPO 法人「セカンドサポート」の芳賀 博信氏をお招きしました。分科会1で講演をいただいた後、ブラインドサッカーの実演を行いました。「ナマラ北海道」の選手である戸澤 文広氏をはじめ、多くのスタッフの方にご協力いただき、ブラインドサッカーの実践を行うことができました。大変貴重な体験をさせていただきました。

第2分科会 コミュニケーション

昨年度に引き続き、講師にスクールカウンセラーの中野ひろみ氏をお招きしました。「今から使える！教育相談の極意」と題しお話をさせていただきました。どのように話を聴くか、役割分担しながら実際に体験したり、グループワークで「リソース探し」をしたりしました。あっという間に時間が過ぎ、充実した協議会となりました。

